

MENU

以下よりお進みください

このサイトについて

- トップ
- ヘルプ／使い方

財団の概要

- 金光宇理事長あいさつ
- 役員
- 業務・財務資料

研究支援プログラム

- 2025年度募集要項
- 第48回研究助成金授与

成和記念財団だより

- 写真 48年の道のり
- 対談 数学研究を語る
- トーク 科学探求への思い
- 受賞者論文
- エッセイリレー
- 寄稿
- 協賛広告

研究支援プログラム

● 2025年度募集要項

◆ 目的

財団創始者金萬有の在日コリアン自然科学者支援および人類の幸福追求に対する志を尊重し、主に自然科学分野の若手研究者を対象にした研究活動の奨励・助成を通じて、学術文化の向上と発展に資する人材を育成し、人類の福祉に寄与・貢献すること。

◆ 対象分野

自然科学（基礎および応用）

◆ 支援プログラム

1) 研究奨励A（研究奨励金90万円 / 人）

2025年4月1日現在、日本国内の大学院博士課程に在籍するか、大学および研究機関において自然科学の基礎または応用研究に携わる若手研究者を対象とする。これまでの研究活動や今後の研究計画等を提出書類に基づき審査し、優れた成果及び将来性が期待できる者に授与する。研究奨励金は、研究目的を達成するために、または研究に専念する環境を整備するために用いることとする。

（注）過去に研究奨励Aを授与された者（および2006年度以前の旧受賞規定による「研究奨励賞」を受賞した者）は申請不可とする。研究奨励Bを授与された者が博士課程に進学後、研究奨励Aに申請することは認める。

2) 研究奨励B（研究奨励金50万円 / 人）

2025年4月1日現在、日本国内の大学院修士課程に在籍するか、それに相当すると認められる者を対象とする。修士2年（修了年度）の者については、次年度博士課程に進学予定の場合に限り申請を認める。申請者の今後の研究計画等を提出書類に基づき審査し、積極性、意欲、将来性を認める者に授与する。研究奨励金は、研究目的を達成するために、または研究に専念する環境を整備するために用いることとする。

（注）過去に研究奨励Bを授与された者は申請不可とする。

3) 学術助成（助成金70万円 / 件）

2026年度末までに日本国内で開催予定の学術活動等について、主催者（日本国内の大学・研究機関に所属するものを代表とする学会・団体）の提出書類に基づき審査し、学術文化向上に貢献すると認めた活動に対して助成する。

参考：前年度の授与実績は研究奨励A 1名、学術助成1件（審査の結果、該当者なしとする場合もあり得る。）

◆ 申請方法

次項で定める提出書類をPDF形式にて電子メールに添付し、当財団事務局に送付すること。但し推薦書は推薦者が直接電子メールにて当財団事務局に送付すること。

◆ 提出書類

A 申請者が提出するもの